

103rd Meiji University Mandolin Club Orchestra Members

学生指揮 大谷 遼平(法4 香川県立高松西高校)
コンサートマスター 山下 優樹(文4 私立早稲田摂陵高校)
司会 島方 彩名(文3 私立山脇学園高校)

1st Mandolin

◎山下 優樹 (文4 私立早稲田摂陵高校)
○稲葉 瑚子 (文3 私立大妻高校)
中西 美裕 (農3 東京都立西高校)
島方 彩名 (文3 私立山脇学園高校)
風間 鈴音 (文2 東京都立青山高校)
片桐 花 (政2 私立吉祥女子高等学校)
松本 朋也 (商2 私立川越東高校)

2nd Mandolin

◎藤井 美恵 (商3 私立湯梨浜学園高校)
新井 萌音 (情3 埼玉県立浦和第一女子高校)
○黒田 真暉 (国2 神奈川県立横浜緑ヶ丘高校)
田幸 なつみ (商2 私立浦和麗明高校)
西本樹季 (農2 埼玉県立川口北高校)
米倉海亜 (文2 私立安田学園高校)

Mandola

◎三上 颯太 (文4 北海道札幌月寒高校)
○田地 希実 (国3 私立国府台女子学院高校)
佐野 智華 (国2 横須賀市立横須賀総合高校)
中川 瑠乙 (文2 私立智辯学園和歌山高校)

Mandolon Cello

◎田口 真帆 (文4 私立十文字高校)
○齋藤 菜々美 (文3 私立八王子高校)
金澤 一樹 (文2 私立桐光学園高校)

G. Guitar & Percussion

◎望月 優斗 (農3 埼玉県立坂戸高校)
大井悠生 (総3 私立芝浦工大柏高校)
金子 ちひろ(文3 私立國學院高校)
惣田 咲恵 (農3 神奈川県立横須賀大津高校)
○橋本 汐里 (文2 私立朋優学院高校)

Percussion Leader

◎友寄 隆惟 (総4 私立明治大学付属中野高校)
E. Bass & Contrabass

◎伊藤 昌平 (法3 私立世田谷学園高校)

E. Guitar

◎望月 優斗 (農3 埼玉県立坂戸高校)

Drums

◎牛腸 真志 (理3 私立新潟明訓高校)

Piano, Accordion & Synthesizer

◎中島 梨沙 (農4 私立明治学院高校)

○新井 萌音 (情3 埼玉県立浦和第一女子高校)

Flute, Clarinet, Trumpet, Horn

(賛助)

◎=パートトップ○=パートサブトップ

(輝け酒々井まちづくり研究会文化事業)

創部 103 年、伝統の音色 再び酒々井に!

明治大学

マンドリン倶楽部演奏会

主催者ご挨拶

本日は、明大マンドリン倶楽部演奏会に御参加下さいまして誠に有難う御座います。

私達は、平成 26 年に「NPO 法人輝け酒々井まちづくり研究会」を設立して今日まで町民相互が助け合う近助、共助の町づくり活動を行っている団体です。この活動の一つとして毎年著名な音楽家の方々を酒々井町にお招きし町民の方々に素晴らしい音楽を鑑賞して頂く共に、この音楽会を通して町民相互が顔見知りになり共助のコミュニティを創る支援も目的の一つです。

この活動も今年で 10 年に成ります。この間、2019 年 4 月には、明治大学マンドリン倶楽部をお招きし素晴らしいマンドリンの音色を町民の皆様と一緒に鑑賞させて頂きました。私達は、この感動が忘れられず、再びお招きすることにいたしました。既に、皆様のご存じのように明治大マンドリン倶楽部は、創部 103 年の歴史と伝統に裏打ちされた演奏技術に加え、そのレパートリーの広さは国内のみならず海外の方々からも高い評価を受けていることは周知のとおりです。

さて、酒々井町は、今年、町政施行 135 周年迎えており数々の記念行事が催されています。このお祝いに演奏会の中で酒々井町町民歌を演奏して頂けないかと強い要望が寄せられました。明大マンドリン倶楽部にお問い合わせしましたところ、快くお引き受け頂きましたのでご期待下さい。

最後に短い時間ではありますが素晴らしいマンドリン演奏をご堪能下さい。

主催：NPO法人 輝け酒々井まちづくり研究会 後援：酒々井町



080-2566-3233(山本)

私達は、住民によるまちづくりの輪が広がることを願って活動しています。

【住民活動団体の応援・コーディネート、住民交流イベントの開催、まちづくり情報収集・広報活動】



2025 年 3 月 23 日

プリミエール酒々井文化ホール

演奏プログラム

第一部 心揺さぶる日本の名曲

1. 渡る世間は鬼ばかり

作曲：羽田健太郎

1990年に放送された、ドラマ「渡る世間は鬼ばかり」のテーマソングです。ことわざ、渡る世間に鬼はない、から発想を得ていて、主人公の岡倉大吉と5人の娘たちの暮らしと家族を描くホームドラマです。10シリーズまで続き、2018年にも特別番組が放送されています。スペシャル版も含めて、通算放送回数は511回の人気作品です。

2. シクラメンのかほり

作曲：小椋 佳

1975年に発売され、布施明が歌い、第17回日本レコード大賞に輝いた楽曲です。作詞・作曲者の小椋佳はシンガーソングライターであり、仕事のかたわら音楽活動をしていました。「俺たちの旅」、「愛燦々」などの楽曲も手掛けています。自身の仕事先で見たシクラメンをヒントにこの曲が生まれたといわれています。

3. 影を慕いて

作曲：古賀 政男

昭和4年6月、第14回定期演奏会でギター合奏曲として発表されました。最初のレコード化は昭和6年で、倶楽部の伴奏に古賀政男のサイドギターが加わり、佐藤千夜子が歌いました。翌年、藤山一郎が改めて吹き込み、ヒットに結びつきました。古賀先生の原点、明治大学マンドリン倶楽部の原点ともいえる曲です。

4. 丘を越えて

作曲：古賀 政男

明治大学卒業の年の春、マンドリン倶楽部のメンバーたちとハイキングに出かけた古賀政男は、その時の楽しさをもとにマンドリン合奏曲「ピクニック」を作曲しました。「丘を越えて」は藤山一郎の提案でこの曲に島田芳文の歌詞をはじめ込んでもらったものです。これは、当時、全国に普及している蓄音機が20万台といわれているなかで、50万枚を越えた大ヒットを記録しました。

5. メレンゲ・誰か故郷を想はざる

作曲：古賀 政男

昭和15年に霧島昇が歌った歌謡曲です。発売された当初は売れ行きが思わしくなく在庫を慰問用に戦地に送ったところ、兵士たちの共感を呼び大評判となります。翌年には同名の映画が大ヒットとなりました。音楽用語のメレンゲは、4分の2拍子の明るく軽い印象を受ける特徴があり、カーニバルの舞曲や行進の音楽に起源があると言われています。ラテンのリズム、メレンゲのアレンジでお届けします。

6. 時代横断歌謡曲メドレー

(北の宿から～さざんかの宿～心凍らせて～きよしのズンドコ節～また君に恋してる)

令和時代も今年で7年。去りゆく昭和、平成の時代を懐かしのメロディで思い出していただきましょう。

「北の宿から」は昭和50年、都はるみの唄でリリースされて以来、昭和歌謡を代表する名曲として歌い継がれています。「さざんかの宿」は昭和57年、大川栄策の唄でリリースされ、NHK紅白歌合戦にも出場を果たしています。時代は変わり平成4年、高山厳が「心凍らせて」をリリース、日本テレビ系列・朝の連続ドラマ『珠玉の女』の主題歌に選ばれました。「きよしのズンドコ節」は平成14年、氷川きよしが歌ったズンドコ節で、七五調の歌詞や「き・よ・し！」という合いの手は軽快で、お茶の間に広く口ずさまれています。そして「また君に恋してる」は平成19年、ピリー・バンパンの唄でリリースされ、三和酒類の大分麦焼酎「いいちこ」のCMソングとして知られています。その後平成21年に坂本冬美によってカバーされているバージョンも有名です。以上5曲、時代を彩る名曲の数々をお楽しみください。

7. 「津軽組曲」より「夏」

作曲：甲斐 靖文

マンドリン倶楽部の常任指揮者甲斐靖文先生が、青森県の民謡「津軽じょんがら節」をモチーフに作曲しました。津軽組曲は「春」「夏」「秋」「冬」そして「津軽第5番」の5曲により構成されています。なかでも「夏」は1977年、アメリカ公演で初演され好評を博し、以後マンドリン倶楽部のレパートリーの中で人気楽曲として、ほぼ毎回の演奏会で演奏しています。

(休憩 15分)

第二部 世界名曲見聞録

OP. ピンクパンサーのテーマ

作曲：ヘンリー・マンシーニ

1963年のコメディ映画「ピンクの豹」のテーマソングです。ピンクパンサーとは、怪盗に狙われる宝石の名前です。この宝石をイメージして、ピンク色のヒョウのアニメキャラクターが、オープニングアニメーションに登場します。このキャラクターが好評で、後にアニメキャラクターのみの作品が作られ、再びテーマソングとして「ピンクパンサーのテーマ」が使われました。

1. シャレード

作曲：ヘンリー・マンシーニ

1963年製作の、スタンリー・ドーン監督、オードリー・ヘプバーン、ケイリー・グラント共演のミステリー・コメディ映画、「シャレード」の主題曲です。ヘンリー・マンシーニは、アメリカの作曲・編曲家で、ジャズ楽団の編曲や、映画音楽の作曲・編曲家として活躍しました。「ティファニーで朝食を」の主題歌、「ムーンリバー」も作曲しています。

2. オペラ座の怪人

作曲：アンドリュウ・ロイド・ウェバー

19世紀末のパリ、オペラ座で繰り広げられる謎の怪人ファントムと若手女優の悲しい恋の物語「オペラ座の怪人」のタイトルナンバーです。原作はフランスの作家、ガストン・ルルーの怪奇ミステリーで、映画化、舞台化されています。フィギュアスケートの羽生結弦選手がこの曲を使用したことで話題となりました。

3. 恋はみずいろ

作曲：アンドレ・ポップ

1967年、ギリシャ出身の女性シンガー、ヴィッキー・レアンドロスのフランス語の歌唱で発表されました。翌年の1968年には、ポール・モーリアによって、インストゥルメンタル曲としてアレンジされ、全米第1位を獲得しました。その後、さまざまアーティストによりカバーされています。

4. シェルブールの雨傘

作曲：ミシェル・ルグラン

1964年製作、ジャック・ドゥミ監督の、フランスとドイツの合作映画「シェルブールの雨傘」の主題歌です。シェルブールの町を舞台に、カトリーヌ・ドヌーブ演じる若い娘と貧しい自動車修理工の青年の恋と別離を描く映画です。この映画ではセリフが歌になっており、カンヌ国際映画祭のグランプリを受賞しました。

5. シボネー

作曲：エルネスト・レクオーナ

キューバ生まれの作曲家エルネスト・レクオーナによる1929年の楽曲で、レクオーナ自身により、スペイン語の歌詞がつけられています。「シボネー」とは、コロンブスが大陸を発見した時に、キューバ島にいた先住民の名前です。シボネーを女性の名前に置き換えて、愛が歌われています。

6. アンダルシア・チャチャチャ

作曲：ラモン・マルケス

アンダルシアは、スペイン南部の地名で、地中海と大西洋に面している都市です。アンダルシア地方はフラメンコの民族舞踊と音楽の形態が発祥の地です。チャチャチャは、ラテン音楽のリズムのことです。キューバの舞を改良して創始し、1950年代の中頃から世界的に流行しました。

7. 情熱のラテンメドレー

編曲：甲斐靖文

ラテン音楽とは、中南米諸国の民族的音楽の総称です。本日はその中から「闘牛士のマンボ」、サンバの代表曲「ブラジル」、情熱溢れるガラーチャのリズムで「エル・クンパンチェロ」の3曲をメドレーでお届けします。



アンコール曲にもご期待
ください。

